

特定健診を受けましょう

特定健診は、メタボリックシンドロームを中心とした生活習慣病の芽を見つけて、発症や重症化を予防し、早期に対処するための健診です。



【村特定健診の実施について】

5月中旬頃から、健診申込書を順次送付しますのでご確認ください。

- ・国保若者健診 (20～39歳) は集団健診のみ実施します。
- ・特定健診 (40～74歳) は集団健診と個別健診を実施します。

形式	日程	通知時期	会場・健診機関
個別健診	8月1日(金) から 令和8年2月28日(土)	7月末 (案内と受診券を送付します)	村内医療機関 熊本セントラル病院
集団健診	8月下旬から 9月中旬頃の数日間	8月中旬 (問診票とあわせて日程・会場を通知します)	

※日時の希望は、健診申し込み時にはできません。8月中旬に送付する通知がお手元に届き次第、その中に記載してある「問い合わせ先」にご相談ください。

【個人負担について】

個人で受けると約10,120円かかる健診を、少ない負担額で受けることができます。昨年度から引き続き健診を受ける人は、さらに個人負担額が少なくなります。

対象者	検査内容	個人負担額
若者健診、特定健診を受ける20歳～74歳の国保加入者	血圧、身体測定 尿検査、血液検査 心電図、眼底検査	1,500円
上記の者のうち、 昨年度から継続 で健診を受ける国保加入者		800円

ちょこっと健康コーナー

糖尿病の段階について

	正常	正常高値	境界領域 (糖尿病予備軍)	糖尿病
HbA1c	～5.5%	5.6～5.9%	6.0～6.4%	6.5%～
空腹時血糖	～99mg/dℓ	100～109mg/dℓ	110～125mg/dℓ	126mg/dℓ以上

現在、県では糖尿病の患者数が増加の一途を辿っています。本村においても、住民健診の結果を見ると糖尿病領域の人は増加しており、また正常高値の人・境界領域 (糖尿病予備軍) の人も増加傾向にあります。

糖尿病増加の背景には、肥満者増加 (BMI25以上) の現状があります。糖尿病予防の力ギは体重管理です。日頃からの体重測定を習慣化し、肥満予防に努めましょう。

〈問い合わせ〉健康推進課 保健係 TEL0967 (67) 2704